吉左衛門X MALEVICH マレーヴィチ―素描＋十五代樂吉左衛門・直入―茶碗

企 画 展

吉左衛門X MALEVICH
マレーヴィチ―素描＋十五代樂吉左衛門・直入―茶碗

KICHIZAEMON X MALEVICH: Malevich Drawings + Raku Kichizaemon XV・Jikinyu Tea Bowls

佐川美術館（所在地：滋賀県守山市）では、特別企画展として「吉左衛門X MALEVICH マレーヴィチ―素描＋十五代樂吉左衛門・直入―茶碗」を開催いたします。
吉左衛門X展とは、十五代吉左衛門・樂直入が深く影響を受けたもの・思惟を共有したもの・共感や感動したものを関数Xとしてコラボレーションする展覧会です。第12回目となる吉左衛門Xは、前衛芸術運動「ロシア・アヴァンギャルド」の一つ無対象を主義とした「シュプレマティズム（絶対主義）」の創始者として知られるカジミール・マレーヴィチとのコラボレーション展を開催いたします。
マレーヴィチは、ものの表面的部分を見るのではなく、ものの本質を見ることが大切であり、創造的な芸術においては、純粋な感覚だけが、最も良い次元に到達できるものだと主張し、20世紀の抽象芸術やミニマリズムの発展に大きな影響を与えました。シュプレマティズムの理念は、近年の直入の作行きに見られる、造形や色彩といった表現の諸要素を削ぎ落とし究極表現を超えようとしている樂茶碗に共通性を見いだせます。
本展は、直入が制作した新作樂茶碗とマレーヴィチの素描を展観することにより、2者に通じる深い精神性に触れようとする試みです。

※2019年7月8日に代を譲り十五代吉左衛門は樂直入に改名しました

カジミール・マレーヴィチ　Kazimir Malevich（1878年−1935年）
1878年、キエフ近郊に生まれる。
ロシア・アヴァンギャルドの1つシュプレマティズム（絶対主義）の代表的な芸術家として知られる。代表作に、白地に黒い正方形を描いた《黒の正方形》（1915年）とオフホワイトの正方形をオフホワイトの地面に重ね合わせた《白の上の白》（1918年）がある。その先駆的な作品と著作は、20世紀の抽象芸術やミニマリズムの発展に大きな影響を与えた。

吉左衛門X MALEVICH マレーヴィチ―素描＋十五代樂吉左衛門・直入―茶碗

展覧会実施概要

■ 名　　称：吉左衛門 X MALEVICH マレーヴィチ―素描 + 十五代樂吉左衛門・直入―茶碗
■ 会　　期：2021年9月14日［火］−2022年1月16日［日］
　　前期展示　2021年9月14日［火］−11月14日［日］
　　後期展示　2021年11月16日［火］−2022年1月16日［日］
■ 会　　場：佐川美術館 樂吉左衛門館
　　〒524-0102 滋賀県守山市水保町北川2891
　　TEL：077-585-7800　FAX：077-585-7810
■ 展示構成：マレーヴィチ作品（素描）
　　十五代樂吉左衛門・直入作品（茶碗）
■ 開館時間：午前9時30分−午後5時（入館は午後4時30分まで）
■ 休 館 日：月曜日（祝日の場合は開館）
　　9月21日、11月8日−12日、11月29日−12月3日、12月30日−1月3日、1月11日
■ 入 館 料：一般￥1,000／高大生￥600（学生証をご提示ください）（9/14 –11/7は一般￥1,200／高大生￥800）／
　　中学生以下無料（ただし保護者の同伴が必要）
　　※ 専門学校・専修学校は大学に準じる
　　※ 障害者手帳をお持ちの方（手帳をご提示ください）、付添者（1名のみ）は無料
　　※「魔法の美術館Ⅲ」入場には予約が必要です
■イ ベ ン ト：記念講演会
　　講師：十五代樂吉左衛門・直入
　　日時：9月14日［火］14:00−
　　定員：50名（予約制）
　　参加費：無料　※入館料は必要
　　会場：樂吉左衛門館ロビー

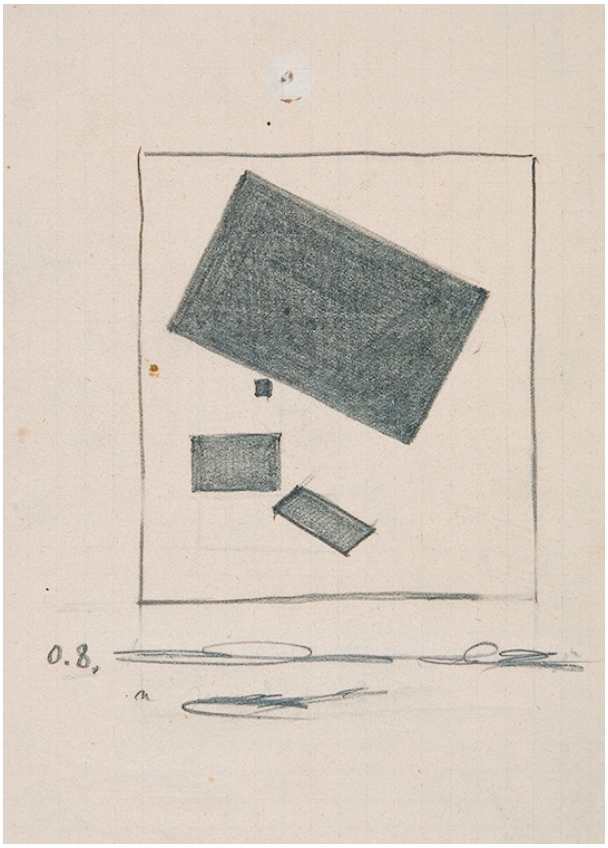
■ 主　　催：佐川美術館（公益財団法人 SGH 文化スポーツ振興財団）
■ 後　　援：滋賀県、滋賀県教育委員会、守山市、守山市教育委員会
■ 特別協力：Annely Juda Fine Art、東京国立近代美術館、広島県立美術館、樂美術館
■ 協　　力：SG ホールディングス株式会社、佐川急便株式会社、佐川印刷株式会社
■ 併設展示：スイス プチ・パレ美術館展　9月14日［火］−11月7日［日］

［連絡先］
佐川美術館（公益財団法人 SGH 文化スポーツ振興財団）
〒524-0102　滋賀県守山市水保町北川2891
TEL：077-585-7800／FAX：077-585-7810
企画担当：松山早紀子（まつやまさきこ）
s_matsuyama002@sagawa-artmuseum.or.jp

吉左衛門X MALEVICH マレーヴィチ―素描＋十五代樂吉左衛門・直入―茶碗

主な出品作品

① 上＝《構築 3 h》カジミール・マレーヴィチ 1916年
下＝《焼貫白樂茶碗 巌石 銘 素》
十五代樂吉左衛門・直入 2021年



② 《構築 2 c》カジミール・マレーヴィチ 1915年

③《焼貫白樂茶碗 巌石 銘 擢》
十五代樂吉左衛門・直入 2021年

④《焼貫白樂茶碗 巌石 銘 滲》
十五代樂吉左衛門・直入 2021年

⑤《焼貫白樂茶碗 巌石 銘 幹》
十五代樂吉左衛門・直入 2021年

吉左衛門X MALEVICH マレーヴィチ―素描＋十五代樂吉左衛門・直入―茶碗

広報用写真について

主な出品作品中の画像をご使用ください。ご希望の方はお手数ではございますが、下記担当者アドレスもしくは、同封の作品画像および読者プレゼント用無料観覧券申込書に必要事項をご記入の上、当館までファックスまたは下記担当者宛にメールでお申込ください。

なお、作品画像につきましては、著作権の関係上、当該展覧会以外でのご使用はお断りしておりますので、宜しくお願い申し上げます。

※そのほか貸出希望の作品がございましたら、担当者までお問合せください。

読者プレゼント用無料観覧券について

読者・視聴者・リスナーへのプレゼント目的にかぎり、本展覧会会期中有効の無料観覧券を10枚までご提供させていただきます。ご希望の方はお手数ではございますが、同封の作品画像および読者プレゼント用無料観覧券申込書に必要事項をご記入の上、当館までファックスまたは下記担当者宛にメールでお申込ください。

■ 交通のご案内：

お車ご利用の場合

駐車場有70台、美術館入館者は無料

・名神高速瀬田西 IC から湖周道路経由約30分

・名神高速栗東 IC から守山栗東線経由約30分

・名神京都東 IC から湖西道路（真野 IC）・琵琶湖大橋経由約30分

鉄道ご利用の場合

・JR 琵琶湖線守山駅から路線バス 佐川美術館下車（約35分）

・JR 湖西線堅田駅から路線バス　佐川美術館下車（約15分）

［連絡先］

佐川美術館（公益財団法人 SGH 文化スポーツ振興財団）

〒524-0102　滋賀県守山市水保町北川2891

TEL：077-585-7800／FAX：077-585-7810

企画担当：松山早紀子（まつやまさきこ）

s_matsuyama002@sagawa-artmuseum.or.jp

吉左衛門X MALEVICH マレーヴィチ―素描＋十五代樂吉左衛門・直入―茶碗

作品画像 および 読者プレゼント用無料観覧券申込書

佐川美術館 宛　FAX / 077-585-7810

申込日　　年　　月　　日

作品写真の露出・掲載等 ご使用にあたっての注意	■ 申請された方法、目的以外には使用しないでください ■ 掲載誌・紙は資料として1部以上お送りくださいますよう、お願い致します ■作品 ①《構築 3 h》は前期展示（9/14－11/14）のみになります。 ②《構築 2 c》は後期展示（11/16－1/16）のみになります。 ■ その他の画像が必要な場合は、企画担当者までご連絡ください
ご使用作品（○印）	① 上＝《構築 3 h》カジミール・マレーヴィチ 1916年 下＝《焼貫白樂茶碗 巌石　銘 素》十五代樂吉左衛門・直入 2021年 ②《構築 2 c》カジミール・マレーヴィチ 1915年 ③《焼貫白樂茶碗 巌石　銘 擢》十五代樂吉左衛門・直入 2021年 ④《焼貫白樂茶碗 巌石　銘 滲》十五代樂吉左衛門・直入 2021年 ⑤《焼貫白樂茶碗 巌石　銘 幹》十五代樂吉左衛門・直入 2021年
媒体名	
貴社名	
ご芳名（ご所属）	
ご連絡先	ご住所　〒 e-mail: TEL:　　FAX:
発行予定日	年　　月　　日　　号
使用形態（○印）	Web ／ 印刷物（カラー／モノクロ）
無料観覧券希望枚数	読者プレゼントとして、無料観覧券　　枚 ※ 枚数は10枚以内でお願いいたします。